

知立団地調査 (散策編その1)

調査員:名城大学 建築学科 谷田研究室 一同

調査日時:2018年4月5日14:00~15:00、11日14:00~16:30、12日16:00~17:00

★・・・知立団地ならではの特徴
 ○・・・良いところ
 ▲・・・改善したほうが良いところ

A-1 マルス



- ★ブラジル人が多く、品名も英語やポルトガル語で書かれていた
- 知立団地の中で一番にぎわっていた
- 値段の表記は見やすく書かれていた
- ▲正面のシャッターが閉まっていた(雨のため)
- ▲通路は狭い

A-2 集会場



- ▲会所と分かりにくく人が寄ってこなさそう
- ▲薄暗いため入りにくい
- ▲人があまり寄ってこなさそう

A-3 アーケード下



- 歩道幅が広い(屋台やベンチを置いても広く使えそう)
- 雨がしのげて◎
- 日本人と外国人が仲良く話していた
- ▲照明が蛍光灯
- ▲ほこりが目立ち薄暗いイメージ
- ▲シャッターが閉まっているとき暗い
- ▲自転車置き場が使われていない
- ▲ベンチがない

A-4 もやいこハウス



- ▲もやいこハウスの看板をもっとおしゃれに
- ▲シャッターが閉まっているとき何のための場所かわからない
- ▲やっている時間帯が少なく、需要があまりない



A-5 駐車場



- ▲かたちがいびつで入りにくそう、使いにくそう
- ▲駐車数が少ないが、車の出入りが多い
- ▲広くも狭くもない
- ▲出口が狭い

B-1 看板



- ★ブラジル人向けにポルトガル語で書かれてた
- ▲注意喚起が多すぎる(プラスの要素がない)
- ▲緑に近い場所に設置されていてもったいない

E-1 公園



- ★ブラジル人のパーティーを生かしたい
- 広くて、幅広い年代の地域の人が集まれる
- 公園、遊具は綺麗、点在している
- イベントが企画できそう
- ▲ゴミが目についた
- ▲人が少ない

D-1 ゴミ置場



- 周りには日本人が細かく分別していた
- ▲ゴミ置場ではない所にゴミ袋が出ていた
- ▲住宅の量の割に1つ1つ小さい
- ▲分別がちゃんと理解できているのか

D-2 団地周辺



- ★中央は交通量が多い印象
- 道が綺麗で、緑がある
- ▲トイレが汚く、暗く、最小限の大きさで、誰も使わなそう

C-1 道路



- 歩道と車道がきちんと分かっている
- ▲道路脇に黄色のポールが多数並んでいた
- ▲側溝に蓋がない